

第15回 地域福祉を考えるつどい



「地域の見守り支援が防ぐ『子ども虐待』」

～怒って泣いて時々笑って子育てを！～



地域の中には、誰にも相談できずに不安や悩みを抱えたまま子育てをしている親がいます。今回の集いでは、子どもの虐待防止センター理事・相談員の広岡智子さんをお招きして、実際に子育て中の親がどのような不安や悩みを抱えているのか、「子ども虐待」とはどのようなものなのかについて知ることで、親の困難を理解し、親自身が心を軽くしていけるような地域の見守り方について考える機会となればと思っています。



日時

9/3(日)
13:30～15:30

場所

ミリカローデン那珂川
多目的ホール(仲2-5-1)

参加費
無料

託児あり※
定員8名

手話通訳
あり

問合せ・申込み先

那珂川町社会福祉協議会

TEL 952-4565

講師

ひろおか ともこ
広岡 智子氏

(子どもの虐待防止センター理事・相談員)

講師プロフィール：1951年大分県生まれ。明治学院大学社会福祉学科卒業。横浜市でケースワーカーを務めた後、被虐待児の自立援助ホーム「憩いの家」で7年間寮母として活動。その後、1991年「子どもの虐待防止センター」の設立に参加。虐待問題を抱えた母親への電話相談や、虐待に悩む母親のグループ「MCG（母と子の関係を考える会）」の活動に取り組む。育児不安を抱える母親に向けた講演や虐待の現状と理解をNPOの現場から訴える提言活動を行っている。

<関連図書>

「心の目で見る子ども虐待」(株)草土文化 ほか多数

※託児希望の方は、8月18日(金)までに申込みをお願いします。定員になり次第締め切ります。

主催：那珂川町社会福祉協議会

後援：那珂川町、那珂川町教育委員会、那珂川町区長会、那珂川町区公民館連絡協議会、那珂川町民生委員児童委員協議会



この講演は、みなさまからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金で実施しています。